



和・気・愛・愛

園だより 12月号

冬の心温まるおはなし2編

園長 田中 裕

平成28年12月1日

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

先日、季節外れの雪が降りました。11月の積雪は観測史上初めてだそうです。

雪にまつわるお話で、私が好きなのは「かさじぞう」です。お正月のおもちもない貧しい老夫婦。おじいさんは笠を売りに行きますが、一つも売れません。何とも切ないことですが、おじいさんは吹雪が激しくなる中、寒そうなお地蔵さんに5つの笠を被せ、最後のお地蔵さんには自分の手ぬぐいを被せて帰ってきます。そして、次の日の朝に老夫婦の家にはお地蔵さんからたくさんのごちそうが届けられるという、皆さんご存知の昔話です。この話で心温まるのは、おばあさんが少しもおじいさんを責めることなく「それはよいことをしましたね、おもちなんてなくても大丈夫ですよ。」というところです。おばあさんは、おじいさんの性格をよく知っていて、互いに通じあっている。たとえ貧しくとも、物より心を大切にしている夫婦であることが、お地蔵さんからの贈り物につながります。

同じように私にとって心温まる外国のお話はO・ヘンリーの「賢者の贈り物」です。貧しくて若い夫婦ジムとデラはお互いにクリスマスのプレゼントを買うお金もなく、妻は美しい髪を切って売り、夫は祖父、父の形見である時計を売ります。妻が買ったのは夫の時計につけるプラチナの鎖、夫が買ったのはべっこうの櫛（くし）。頑張って買ったものが用をなさないものとなってしまったけど、お互いの欲しいもの、必要なもの、好きなものを理解しあっている夫婦の温かさが心にしみます。妻のボラは夫のジムに「髪の毛一本、一本は数字を付けて数えられるかもしれないけど、私のあなたへの愛は誰にも数えられない。」と語ります。このお話も、物でなく心のつながりの大切さを感じます。

みなさん、クリスマスプレゼントは何にしますか。子どもが欲しいものを何でもあげるのではなく、気持ちのこもった24日、25日にしてください。

—12月の行事予定—

12月2日(金)	体育指導	3~5歳児
6日(火)	保護者会	1歳児(本・分)
7日(水)	誕生会	
	保護者会	0歳児、3歳児
8日(木)	避難訓練	
	保護者会	2歳児(本・分)
9日(金)	体育指導	3~5歳児
13日(火)	絵画造形指導	5歳児
	保護者会	5歳児
14日(水)	お店屋さんごっこ	
	身体測定	5歳児
	保護者会	4歳児
15日(木)	身体測定	4歳児
16日(金)	体育指導	3~5歳児
19日(月)	0歳健診	
	身体測定	分園1・2歳児 3歳児
20日(火)	身体測定	本園1、2歳児
21日(水)	高齢者施設訪問	5歳児 (マイライフ、徳丸ふれあい館)
22日(木)	クリスマス会	
27日(火)	絵画造形指導	4歳児
29日(木)	年末休暇	(1/3まで)

※お店屋さんごっこの日程が14日(水)になりました。

※12/29(木)~1/3(火)までは休園となります。

